

ひろの

議会だより

No.153

こども園
入園式

広野こども園に
0歳から4歳まで
の元気な25人の園
児が入園しました。



QRコードを読み込
むと議会の情報を見
ることができます。

P2

令和4年度予算成立

P6

令和4年度
注目事業

P8

こんなことが
決まりました

P14

7人の議員が
町政を問う
(一般質問)



令和4年第1回定例会を、3月9日から18日までの会期で開きました。

今回は令和4年度予算を中心に、条例の改正や補正予算など、提出された34の議案等をすべて原案のとおり可決しました。

(株)広野町振興公社を指定管理者として運営している二ツ沼総合公園と公設商業施設「ひろのてらす」の指定管理料の増額をめぐって議員の意見は真っ二つに分かれました。

指定管理の議案審議と採決結果を受けて、町は令和5年度、6年度の指定管理に関する債務負担行為を今後の議会で取り消し、指定管理料を再度検討し直すことになりました。

二ツ沼総合公園 ひろのてらす 指定管理料増額が争点に

二ツ沼総合公園の指定管理

反対 阿部 憲一 議員 競争原理を働かせるべき

競争原理を働かせるため、指定管理の期間を3年間から1年間に変更し、振興公社を含めてプロポーザルを行い、二ツ沼総合公園の今後についてアイデアを募り、最終的な判断をするべきだと考えますので反対します。

賛成 渡邊 正俊 議員 二ツ沼総合公園が利用できなくなる

今ここでこの議案を否決することで、二ツ沼総合公園の利用ができなくなることが考えられます。会社の事業には、利益を追求するべき事業と町民の福祉のための事業があり、それらを一緒くたにして否決しては、町民の理解が得られないと考えますので賛成します。

反対 黒田 政徳 議員 増額の根拠が薄い

渡邊議員の賛成討論のとおり、一緒くたにしてはならないとは思いますが、このまま指定管理料を1500万円増額して議案を可決してしまうと、3年間の指定管理を行うことになってしまいます。しっかりとした会社経営と資料に基づき見直しをするべきだと考えますので反対します。

賛成 北郷 伯弘 議員 コロナの影響も考慮すべき

コロナ禍の影響で、人の出入りが少なくなっている公園は二ツ沼総合公園だけではないと思います。また、振興公社は、ハウス園芸作物の栽培・研究、特産品の開発にもよく取り組んでいるように感じます。コロナ禍を持ちこたえ、生産工程管理をしっかりと行っていただくことを期待して賛成します。

ひろのてらすの指定管理

反対 黒田 政徳 議員 こちらは黒字なのに増額

公設商業施設において、400万円の黒字に対して指定管理料を200万円増額するということには賛成できません。

指定管理の期間を3年間ではなく1年として、金額を精査する必要があると考えますので、反対します。

振興公社取締役のため、小磯 利雄 議員が除籍により8人で採決

可否同数 議長の裁決で可決

令和4年度予算成立

一般会計予算討論の末 8対1で



反対 阿部 憲一 議員 健康・生命への配慮が足りない

新型コロナウイルス感染対策は、治療薬があるにも関わらず、なぜ危険なワクチンを打つのかわかりません。

放射線健康不安等相談事業は、専門家の住民に対するマインドコントロール以外の何物でもなく、必要性を感じません。

イノシシ駆除の報奨金についても行政が動物を殺すということで根本的に反対です。

さらに、避難者を支援する項目がないことを強く非難して反対します。

賛成 黒田 政徳 議員 指定管理料再検討の判断を支持

町長が議論をくみ取って、指定管理者の指定を令和4年度のみとし、令和5年度からの指定管理料は改めて提案することをお約束いただきました。

今後とも行政と議会が町民の立場で何が大切か一緒に考える場になれば幸いです。

今回は町長の判断に感謝して賛成します。

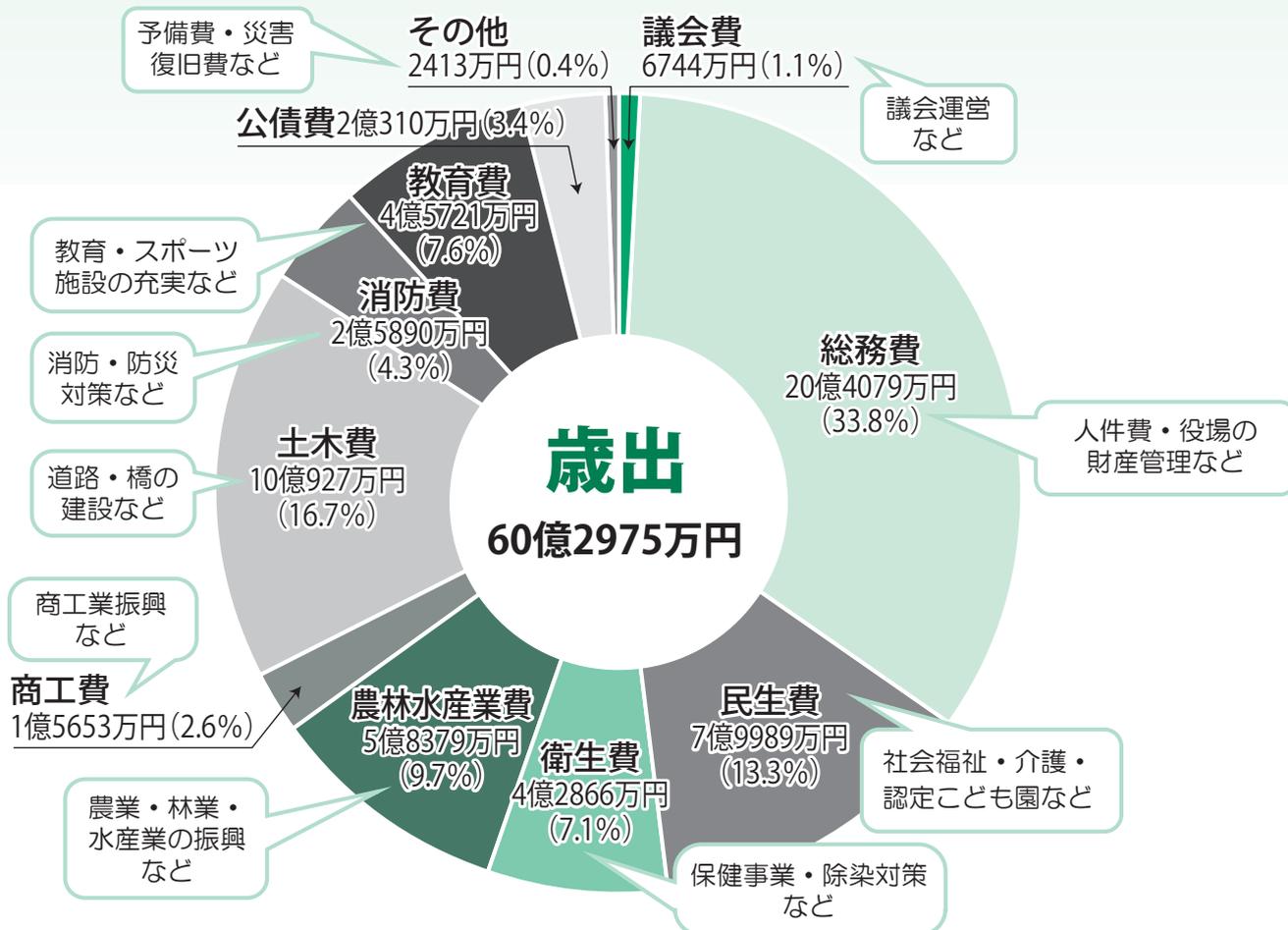


一般会計予算の起立採決

予算の大部分を占める令和4年度一般会計予算は、60億2975万円と昨年度に比べ約9%の増となりました。

歳入は、町税が増加しており、財政調整基金への積立てができていますが、次年度以降減収となるため、財政は依然厳しい状況にあります。

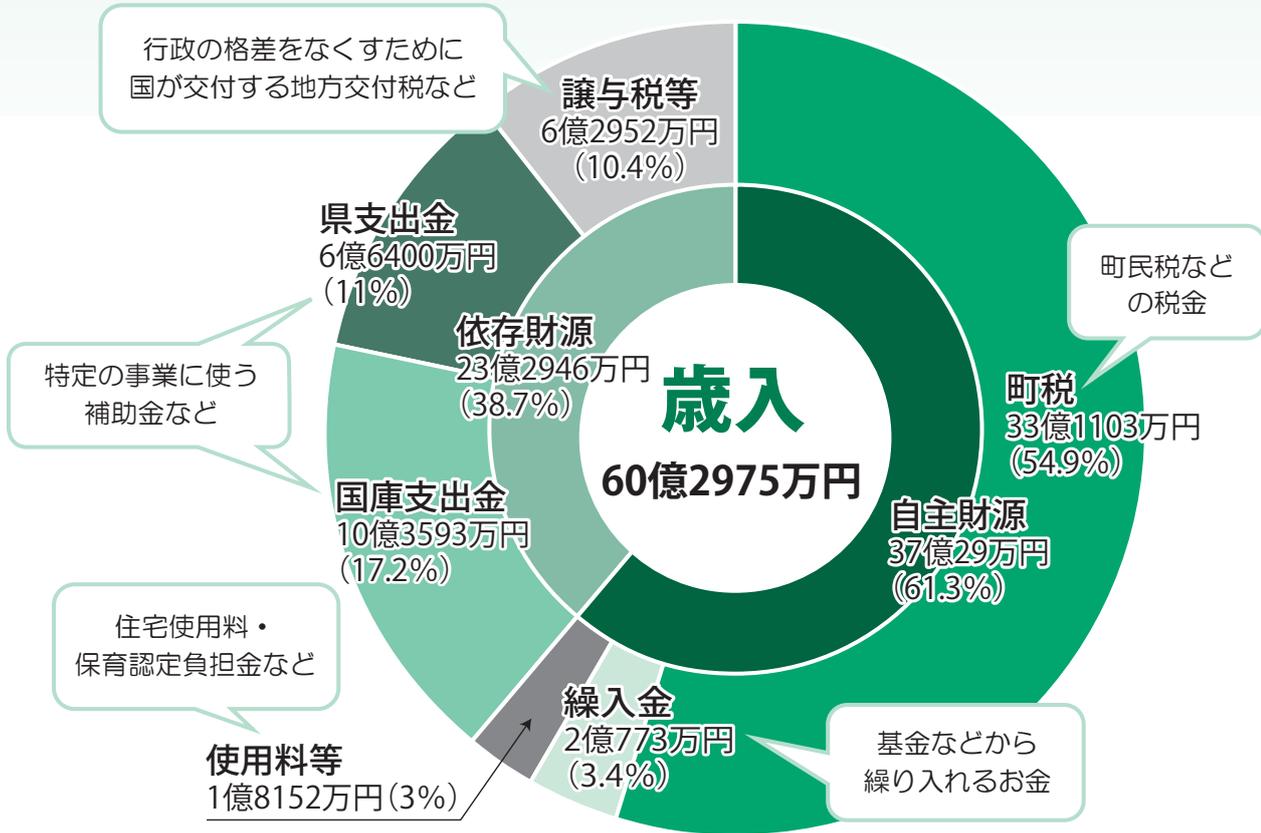
歳出面では、前年度に引き続き復興・創生への取り組みを最優先とした財源の重点的配分に努めた予算編成となっています。



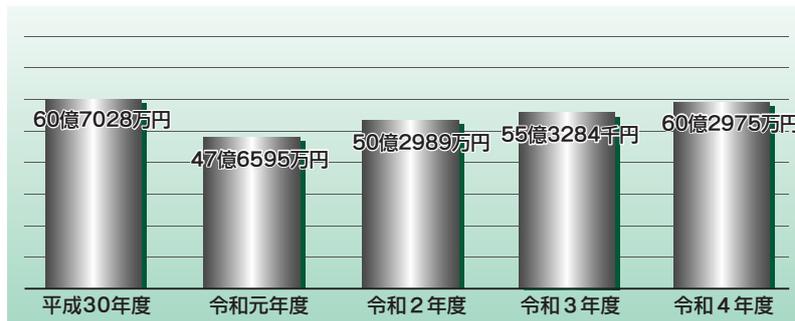
令和4年度各会計当初予算額

会計名	令和4年度	前年度比
一般会計	60億2975万円	9.0% ↑
特別会計	国民健康保険	8億1114万円 0.5% ↓
	土地開発事業	5億8748万円 285.7% ↑
	公共下水道事業	2億2188万円 4.3% ↑
	農業集落排水事業	4183万円 5.5% ↑
	介護保険	6億1420万円 7.4% ↓
	後期高齢者医療	2008万円 6.3% ↓
合計	83億2636万円	11.9% ↑

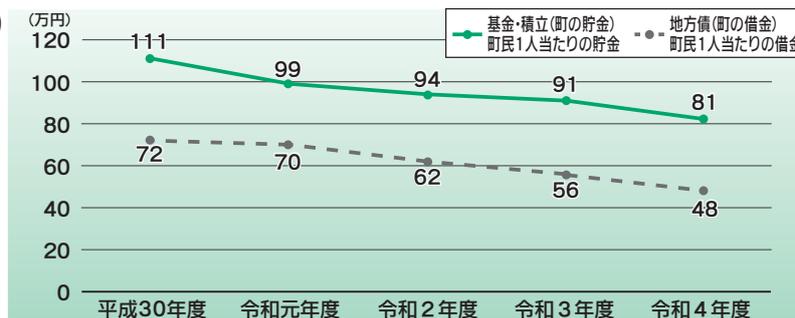
令和4年度 予算の概要



過去5年間の一般会計歳出予算の推移



町民1人当たりの町の貯金と借金



※算定基礎数値
 基金現在高：38億1690万円
 地方債現在高：22億8983万円
 4月1日の人口：4678人

注目事業 クローズアップ!

東町産業団地整備
6億2850万円

財政が厳しい中、令和4年度もいろいろな事業が予定されています。

ここでは、そのうち主な事業を紹介します。

東町地区仮置場を東町産業団地として新たに造成を行います。

賃貸の面積は5区画、5.1haとなる予定です。



仮置場の原型復旧工事を実施中



商品券が使える大即売会（令和3年度）

福島県事業再開・期間促進事業を活用し、さらなる町内への帰還のきっかけ及び需要を喚起し、地域経済の活性化を目的にプレミアム付き商品券を発行します。

1セット1万円（1万5千円分）とし、一人当たりの購入限度額については、6セット6万円（9万円分）までです。

対象者は、町民と町内事業所就労者です。

プレミアム付き
商品券発行
1億1485万円

新型コロナウイルス感染症 対策 2727万円

新型コロナウイルス感染症に関する適切な情報提供及びワクチン接種を円滑に実施し、町民の不安の軽減とまん延予防に努め、感染拡大の抑制を図ります。



マイナス75度でファイザー社のワクチンを保管（保健センター）

結婚新生活支援

150万円

結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（新居の家賃、引っ越し費用等）の一部を支援します。

質疑 補助金を受けられる条件は

遠藤 浩議員

新規事業の結婚新生活支援事業補助金について、事業の内容を伺います。補助対象の制限はどのようなものになっていますか。

坂本 ことも家庭課長

コロナ禍の影響で、パーティー形式の婚活支援事業を行うことが難しくなり、令和2年5月に閣議決定された少子化社会対策大綱の中に盛り込まれた事業です。

結婚に伴う新生活のスタートアップにかかる新居の引っ越し費用や家賃などに関して、1世帯当たり30万円を限度に支給します。

令和4年度は、1月1日から翌年3月31日までに結婚され、所得が世帯当たり400万円未満の方が補助の対象になります。

住宅用地取得支援 1500万円

移住定住施策として、駅東側開発地区に進めている住宅団地の町外からの購入者に対し、住宅用地取得支援金として一世帯あたり300万円を交付します。



造成予定の地区（建物はふたば未来学園の海風寮）

健康づくり啓発普及 180万円

健康づくり運動教室、フィットネス利用料金の助成や健康ポイント事業を実施し、健康への関心を高め、第2次広野町健康づくり計画の促進を図ります。



無料で使える保健センターの運動器具

いんないじが決まりました

人事案件に同意

3月31日で根本修行教育長が退職することになり、新たに根本良政氏を選任することに同意しました。

また、教育委員会委員には渡邊知文氏、固定試評価審査委員には小野修司氏をそれぞれ選任することに同意しました。

また、人権擁護委員として、大和田文子氏を適任者として意見を提出しました。

教育長



根本 良政 氏
(上北迫)

任期 令和4年4月1日から

令和4年10月14日まで

国保税等減免措置を継続

国民健康保険と介護保険の窓口負担や、保険税(料)は上位所得者を除き、減免措置が令和4年度も継続されることとなり、「広野町原子力災害による被災者に対する令和4年度における国民健康保険税等の減免に関する条例」の制定を可決しました。

令和3年度3月補正 大幅に減額

今回の補正は、主に予算確定等による最終調整の不用額の大幅な減額でした。

これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ5億7100万円減額され、総額で61億9233万円となりました。

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	▲5億7100万円	61億9233万円	
特別会計	国民健康保険	▲4810万円	7億9007万円
	土地開発事業	▲838万円	1億6720万円
	公共下水道事業	▲1033万円	2億2031万円
	農業集落排水事業	▲225万円	3916万円
	介護保険	▲4306万円	5億9906万円
	後期高齢者医療	▲227万円	1959万円
合計	▲6億8539万円	80億2772万円	

人権擁護委員

任期 令和4年7月1日から
令和7年6月30日まで



大和田 文子 氏
(下北迫)

固定資産 評価審査委員

任期 令和4年5月20日から
令和7年5月19日まで
(再任)



小野 修司 氏
(下北迫)

教育委員会 委員

任期 令和4年4月1日から
令和6年10月14日まで



渡邊 知文 氏
(折木)

道の駅計画地

防災工事の変更契約を可決

硬質な岩盤の出現で整備が休止となつてい
る、道の駅の計画地における土取り後の防災対
策工事について、調整池管理のために必要にな
る底盤コンクリート工の増額などの変更契約を
可決しました。

変更内容

契約の金額

1億7050万円から
1億9211万7200円に変更

質疑

投入金額と今後の工事は

小磯利雄議員

これまであの場所に
投入した金額は、今回
の工事費を含めて総額
いくらになりますか。
この先、さらに工事
をする予定はありませ
か。

松本建設課長

今回の変更請負金額
を含めて約9億円です。
災害対策工事につ
きましては、今後の工事
の予定はありません。

文化交流施設

4月19日から一般公開

条例の制定を可決

管理運営や使用料についての条例
の制定を可決しました。
開館時間は午前9時から午後7時
まで、休館日は月曜日です。

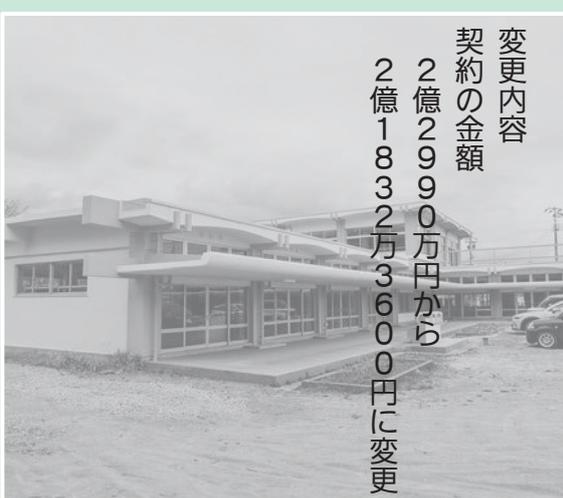
工事の変更契約を可決

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者が
発生し、足場解体時期が伸びたため
に実施できなかった施工費の減など
の変更契約を可決しました。

変更内容

契約の金額

2億2990万円から
2億1832万3600円に変更



旧幼稚園舎が生まれ変わりました

未来のかけ橋 エレベーター設置完了

工事の変更契約を可決

平日に作業を行ったことで、採用していた休日の作業の割増単価から通常単価に変更したことで減額になりました。

変更内容
 工事請負金額
 1億3970万円から
 1億3859万4500円に変更



エレベーターが設置された未来のかけ橋

3月定例会 主な可決案件

- 議案第2号 広野町行政手続等における押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について（役場などで行う一部の手続きで、押印しなくてもよいように見直す条例の制定）
- 議案第8号 広野町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例（消防団員の報酬を増額するなどの改正）
- 議案第9号 広野町民体育館条例の一部を改正する条例（解体が完了した築地ヶ丘体育館を削除する改正）
- 議案第11号 広野町道路線の認定について（折返住宅線、東町産業団地線の町道認定）

※その他の可決案件はP22に記載しています。

第1回臨時会

1月19日に第1回臨時会を開きました。

新型コロナウイルス感染症の長期化や、原油価格の高騰による影響緩和などを目的として補助金を給付するための費用が計上された一般会計補正予算を可決しました。

●住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業補助金

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した住民税非課税世帯等に対して、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、臨時的な措置として、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金を支給します。（世帯主に給付）

●原油高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金

原油価格の高騰が町民の生活等に深刻な影響を及ぼしていることを鑑み、これらを緩和する措置の一環として町民へ交付する原油価格高騰に係る補助金を支援します。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	6220万円	67億6334万円
主な内容		
●住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業補助金		6000万円
●原油高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金		100万円

門馬巧議員 全国議長会表彰受賞



2月8日に開催された、全国町村議会議長会定例会において、門馬巧議員が表彰されました。

この表彰は、広野町議会議員として15年以上の永年にわたる、地域の振興発展に寄与された功績に対して贈られたものです。

調査特別委員会報告

道の駅に関する調査特別委員会

令和4年1月28日

2月28日

委員長 門馬巧

1 建設課長への聞き取りの結果

①ボーリング調査の状況

事業計画の縮小により、ボーリング5カ所の内2カ所が今回の掘削範囲になり、複数の調査結果から軟岩と判定されました。

②双葉断層帯から予見できなかったか

コンサルタントも認識はしていたが、実際調査結果では硬質な岩盤は確認できなかったとのことでした。

③調査の判定に誤りはなかったか

ボーリング調査で得られた資料からは軟岩を示す結果しか確認されなかったとのことでした。

④調査結果と異なる原因は

ボーリングを実施した場所が岩盤の境界線で、硬い部分と軟らかい部分が入り混じった資料が採取されたことが想定されるとのことでした。

2 次回の調査

次回の委員会では、実際にボーリング調査を実施した事業者を参考人として招致して意見を伺うこととしました。

広野町議会基本条例に関する調査特別委員会

令和4年2月28日

委員長 小磯利雄

審議での新設及び確認

政治倫理制定

議会議員としての政治倫理について、制定の必要性は理解できますが、対象を誰にし、具体的内容をどこまで盛り込むのかなど、議会基本条例に組み入れるのは無理があり、「議会は政治倫理等策定に努める」といじめ、議会基本条例承認後、改めて「政治倫理条例」として検討することとしました。

財政支援団体等との関係

行政上の財政支援団体ほか、補助金・助成金・交付金など合わせると90前後あり、情報交換を進める上で各団体の調査依頼を行政に要請することとしました。

議員と町長及び議会との関係

本会議における議員と町長・教育長との質疑は同一質問3回まで、一般質問は60分制限、一問一答方式で行う、反問権について令和3年3月2日、一般質問における反問権の付与決定によります。

議会と町民との関係

議会は町内団体との意見交換の場を多様に設け議会及び議員の政策能力を評価し、政策提案の拡大を図るものとします。

報告

を報告します

2月9日（水）
総務文教常任委員会

調査件名

●広野駅周辺開発について

委員会報告

総務文教

広野駅東側開発 駅舎改修は構想中

第1期整備では、1区画を令和3年12月から令和4年3月末まで、将来的に町に於いて東町産業団地での営業を希望している企業が一時的に車両を置く場所として貸与しているとのことでした。空いている3区画は誘致活動を進めているとのことでした。

第二期整備事業では、未来のかけ橋のエレベーター設置工事がコロナ禍の影響がほとんどなく予定通りに行われており、駅跨線橋へのエレベーター設置工事も新しい工法で経費も抑えられる見込みとのことでした。

駅舎の改修については、まだ確定したことはありませんが、住民が使いやすいよう、待合室へのエアコンの設置や販売コーナーを設ける構想を立てているとのことでした。

国及び県とも相談が必要で、こちらも確定ではありませんが、令和5年度に駅舎の建築工事、6年度に駅西側のロータリーの基本設計・実施設計、令和7年度に駅西側の工事をを行うスケジュールを考えているとのことでした。



未来のかけ橋から見た駅東側

2月10日(木)
産業厚生常任委員会

調査件名

- 農林業の振興について
- 町の道路行政について
- ため池の放射性物質の確認について

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生

農

林業の振興
加工施設の有効活用は

自家消費野菜の検査基準値100Bq/kgを超える放射性物質が出た場合の対応については、基本的には自分では、処分をさせていただくことになりませんが、町も県と情報を共有しながら対応していくとのことでした。

景観作物補助金などについては、必要に応じて事業の見直しを検討し、予算を効率的に農家支援に回していきたいと考えているとのことでした。

農産物加工施設の運営については、「大豆組合」などを組織し、特産品の開発など有効的に活用することを考えているとのことでした。

ふくしま森林再生事業の計画については、令和4年度からの4地区については、上浅見川、折木の第4地区、第5地区、第6地区、第12地区となり、優先

順位を付け令和7年までの事業として実施計画を立てています。

令和8年度以降も森林再生事業の補助金が継続すれば他の地区において事業を実施していくとの説明がありました。

玉ねぎの集団産地化については、富岡町で郡内を対象とした玉ねぎを集荷する施設の建設を令和6年の完成を目指し進められているとのことでした。

外国への福島県産農産物の輸出については、PRの方法などを県と協議したいと考えているとのことでした。

令和3年度のイノシシ捕獲実績については、捕獲する側の人数に変化はないものの、令和4年1月末現在で30頭と昨年度より大幅に低い数字になっているとのことでした。

圃場整備によって区画が大きくなり地番も変わった方も再度貸与できるとのこと、周知を図っていくとのことでした。

ふるさと納税の実績については、令和2年は、3404件、約4230万円だったのに対し、令和3年度はコロナ禍の状況もあり、875件、約1179万円となっているとのことでした。

ふるさと納税の実績を上げるため、工夫を凝らしPRしていくとのことでした。

特別栽培米コシヒカリの在庫については、JAが買い上げることになっているとのことでした。

町の道路行政

亀ヶ崎歩道は地権者と交渉中

産業厚生

亀ヶ崎歩道整備の地権者との交渉状況については、地権者26人中、賛成者22人、反対者2人であり、残り2人の方についても事業に協力いただけるのか話を聞いた上で計画に反映させていきたいと考えているとのことでした。

町道折返線の今後の進捗予定については、住宅や地形的なものがあり、すぐに改良等ができる状況ではないため、引き続き改良を続けることは難しいと考えているとのことでした。

県道上戸渡広野線(249号線)の整備については、県に対し道路改良等の要望を継続していきます。

産業厚生

た

め池の放射性物質 国の省令に基づき実施

ため池の放射性物質の調査は、農家の安全を確保するため、国の省令に基づき実施しています。

消火活動に伴う西の沢ため池の利用については、県の条例等を調査し報告することでした。

7人の議員が 町政を問う

門馬 巧 P15

- Jヴィレッジ駅開業後について
- 太陽光パネル発電推進と条例制定について

黒田 政徳 P16

- 負担金、補助金等について
- 広野町振興公社の今後の運営について

遠藤 浩 P17

- コロナ禍による学校教育への影響について

畑中 太子 P18

- オミクロン株の拡大について
- 医療費等の一部負担金の減免を継続させることについて
- 汚染水の海洋放出の廃止を求めて、双葉郡の真の復興を求めること。

小磯 利雄 P19

- 令和4年度施政方針について
- 「人を活かし」について
- 「未来をつくる町」について
- 「いのちを守り」について

阿部 憲一 P20

- ワクチン接種の見直しを
- 教育委員会の倫理観
- 情報漏洩に備えて

渡邊 正俊 P21

- 「いのちを守り」事業 児童虐待防止の取り組みについて
- 「未来をつくる町」の事業について

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり所信を問いたたすものです。

追跡 レポート

追跡
レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

平成30年12月定例会 一般質問

北郷 幹夫 議員

「化石のまち」を後世に

化石等の保管場所や管理はどのようになっていますか。

後世に伝えていくため、展示室を整備する必要があるのではないですか。

資料の活用、交流が図れる 設備を検討

劣化や破損防止のため空調設備のある役場資料室に保管し、常時施錠して管理しています。

町の歴史文化財が失われないよう、交流が図れる設備を検討します。

文化交流施設に展示室ができました

旧幼稚園舎を文化交流施設に回収する工事が完了し、文化財の展示室が設けられました。

令和4年4月16日にオープニングセレモニーが行われる予定です。



搬入された化石

Jヴィレッジ駅

3年間の利用状況は

町長／詳細は調査されていない

門馬

- ① Jヴィレッジ駅の開業以来、年間別乗降客数は何人ですか。
- ② 今までの最高乗降客数は何時で何人ですか。
- ③ 本町への年間税収額はいくらですか。
- ④ 建設に要した総工事費はいくらですか。
- ⑤ 本町の最終的な負担額はいくらですか。

町長

- ① JR東日本において、無人駅であるJヴィレッジ駅の開業以来、年間別乗降客数は調査されていません。
- ② 平成31年4月20日に開催された「Jヴィレッジ全面再開記念式典並びにJヴィレッジ駅開業式」で、Jヴィレッジへの来場者が約2万人、Jヴィレッジ駅の乗降者数が約5千人と公表されています。
- ③ 令和3年度固定資産税償却資産分として、約24万円となっています。
- ④ 設計を含み工事費約15億円となります。工事費は、JR東日本、福島県、双葉地方町村会が1／3ずつ負担しています。
- ⑤ 約1億6千万円となります。



もんま たくみ
門馬 巧 議員

一般質問



Jヴィレッジ駅

門馬

- ① 町は、昨年ゼロカーボンシティを早々と宣言しました。この政策への取り組みとして、計画や方針について考えを伺います。
- ② 大規模な太陽光発電事業者などが参入した場合の対応策として、適正処分義務を定めることなどを盛り込んだ条例を制定すべきではありませんか。

町長

- ① 令和4年3月に、「広野町ゼロカーボンビジョン」を策定しました。短期目標は、自家用車のハイブリット車、燃料電池車、EV車購入に対する補助、農地を活用したソーラーシェアの推進、工業団地の※1 RE100%化実現への支援、中・長期目標として、再生可能エネルギーによる地域電力の活用、電力多消費型企業の誘致、水素、アンモニアを利活用する社会モデルの構築、広野火力発電所の※2ゼロエミッション化を目指します。
- ② 山間部を開発して太陽光パネルを設置する場合、県の許認可により、1haを超える場合は大規模林地開発、1ha未満の場合は小規模

ゼロカーボン

具体的な計画や方針は

町長／EV車への補助など検討

林地開発の許可を受けて設置されるもので

す。遊休農地等に設置する場合にあっては、町農業委員会の許認可のもと、農地の転用又は一時転用の許可を受けて事業が実施されま

す。町は、太陽光発電の適切な事業推進において、国及び県の動向を注視しながら、パネルの設置に伴う事前届出の提出、設備の撤去に係る確約等を求める規制、条例の制定について、引き続き先行地の状況調査・検討を継続して取り組み、適時的確に対応していきま

- ※1 事業の使用電力を100%再エネで賄う目標
- ※2 廃棄物を出さな



くろだ まさのり
黒田 政徳 議員

補助金

予算配分の考え方は

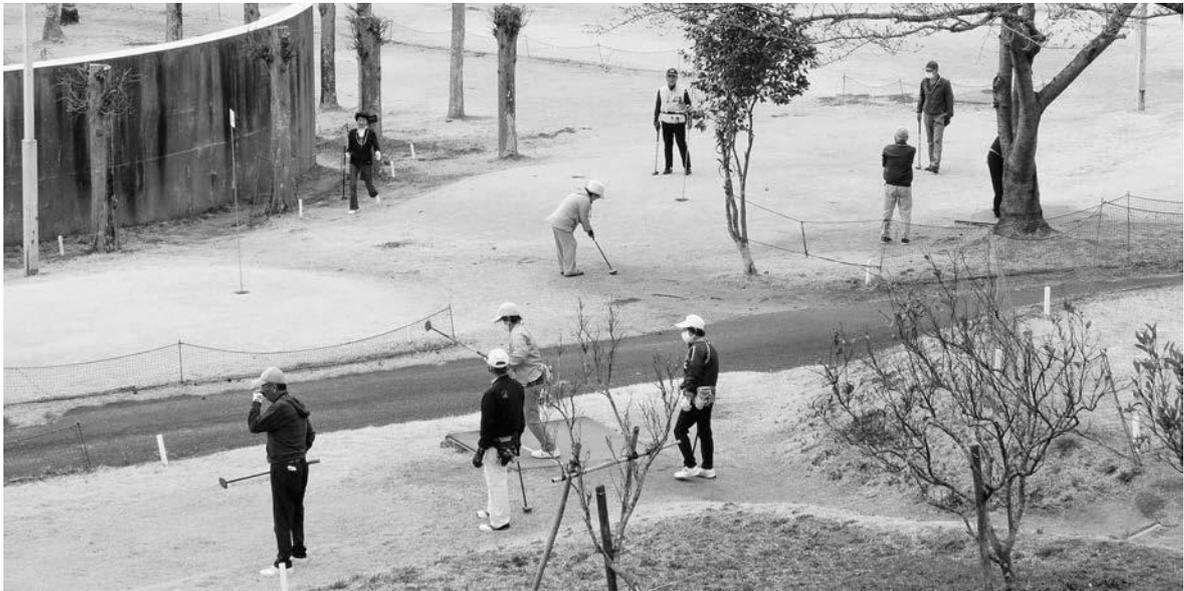
町長／必要性を十分精査し配分

黒田

①負担金、補助金、助成金、奨励金、交付金の定義について伺います。
②令和4年度の補助金等の予算配分の考え方について伺います。
③補助金等の使途に対する町の考え方について伺います。

町長

①町の政策目標を達成するため、申請者が行う事業等に対して、助成、奨励するため、財政的な援助を行うものです。
②毎年度、効率的かつ効果的な健全財政運営が図れるよう、補助金等の内容、必要性を十分精査し、予算配分をしています。
③町政進展のための各種事業の趣旨に沿った補助金を交付しています。用途については、事業の目的を達成するために必要な経費に充当するものです。



パークゴルフでにぎわう二ツ沼総合公園

経営状態は

振興公社

町長／コロナ禍などで厳しい状況

黒田

①(株)広野町振興公社は町が100%の出資で運営している株式会社で、収支が大きく町民につながるものと考えますが、経営状態を伺います。
②経営が黒字か収支0になつていれば問題ありませんが、赤字の場合は株主である町の判断が必要となつてくると思います。

町は副町長を取締役に併任し、取締役会を通して適切な経営にあたるべく相互に情報を共有し、各種事業を展開しています。
今後、更なる経営努力を行い、町民の皆様に住民サービス、町民の福祉向上、教育等、町の資源を活用し、魅力度の向上に向けて、健全経営にあたるよう指導していきます。

町長

①新型コロナウイルス感染症のまん延による二ツ沼総合公園の休園及びふるさと広野館やフラワーパークの営業自粛により、財政運営は厳しい経営状況となっております。

今後、集客数の増加

コロナ禍の影響は

教育長／予定どおり修了する予定

遠藤

①長引くコロナ禍による教育計画の遅れに伴う学力の低下、感染予防対策に対するストレスなど、児童・生徒に対する影響を大変、危惧しています。コロナ禍の影響による児童・生徒の学力をどう評価していますか。
 ②学力・理解力が落ちている児童・生徒へのフォローアップはどのように行っていますか。
 ③長期化するコロナ禍に対応した教育方針、教育計画について伺います。



えんどう ひろし
 遠藤 浩 議員

教育長

広野小中学校においては、学校閉鎖・学年閉鎖等の措置を行う必要がなく、予定通りの授業日数で令和3年度が修了する予定です。

コロナ禍に限らず、児童生徒の実態を把握し、個に応じた指導を実施してきました。

一人1台学習用タブレット端末に人工知能を搭載した教材を使用し、児童生徒の正答率を分析しながら、児童生徒の「知識・技能」の確実な習得を目指しています。

授業内容や児童生徒の実態に応じて、必要に応じて教員が2人で授業を行い、困り感を抱える児童生徒への学習支援を行っています。過度に学習活動を制限することなく、必要

に応じたオンライン学習の実施や感染リスクの高い活動を制限しながら、学びを保障していく方針であり、ICTを活用した教育の実践、令和4年度からの「コミュニティ・スクールの導入による地域と協働した学校運営に取り組んでいきます。」

※学校運営協議会制度



タブレットを使った授業



はたなか ひろこ
畑中 大子 議員

コロナウイルス

情報発信の拡大を

町長／基準により拡大はできない

畑中

①広野町でクラスターが発生した要因は、何が考えられますか。
②町では、感染者数は報告がありますが、感染者のその後の情報が一切知らされません。町民に安心感を与えるため、知らせることはできますか。
③町民に安心を伝えるため、町長自身が防災行政無線で広報することはできないか伺います。

町長

①発生した場所が学校であり感染リスクが高いこと、感染力が強いオミクロン株の影響によるものと捉えています。
②公表基準において個人が特定されないように配慮することとされており、感染者の入退院、療養の種別等の情報は、公表できない運用と捉えています。
③町内で1例目の感染者を確認した際に、防災行政無線広報を町長が担当した経過はあります。
町長自らの対応は、必要に応じて対応していきます。

医療費等

減免の継続求め要望を

町長／他市町村と協議して対応

畑中

①新しい国保医療費の減免証明書と一緒に届けられた通知には、令和4年8月1日以降の医療費一部負担金免除のための国の財政支援を受けることが厳しい状況にある」と書かれていましたが、8月以

降の減免がどうなるのか伺います。
②医療費などの減免を始め、双葉郡の医療機関・人材を増やす等の国への要望を行っていますが、令和4年度においても例年同様、要望活動を行う考えはあるか伺います。

町長

①令和4年度政府予算案の可決を前提に令和5年2月28日まで一部負担金の免除が延長される通知が発出されました。
令和4年7月31日を有効期限とする一部負担金免除証明書を交付し、それ以降は、一部負担金免除対象となる上位所得層を判定した上で、引き続き免除対象者となる方に対

し、令和5年2月28日

を有効期限とする一部負担金免除交付証明書を交付する取扱いとなります。
②町議会と合同要望緊急時避難準備区域にあった4市町村、南相馬市、田村市並びに川内村と合同要望に令和3年度まで継続して取り組んできました。今後は、要望活動の成果を捉え、4市町村で協議して対応します。

汚染水

海洋放出の廃止を求めよ

町長／現状で求める考えはない

畑中

①汚染水の海洋放出を止めるよう求める考えはありますか。
②海洋放出以外の方法を考えるように働きか

けるべきだと考えますが、地域の除染や復興に責任を果たすように東電、国に働きかけをする考えがあるか伺います。

町長

①アルプス処理水の海洋放出による処分は、廃炉作業を確実に進める上で先送りできない課題であり、現況において、アルプス処理水の海洋放出を止めるよう求める考えはありません。

②以前から大熊町・双葉町の復興を後押しすべく、協力体制のもと

国・県に働きかけてきました。国及び東京電力に対しては、科学的根拠による安全性を確保し、丁寧な説明により社会的合意を得て、風評被害を発生させない万全な対策をとり、復興を成し遂げるためにあらゆる手段を講じていきます。

施政方針

予算編成のポイント

町長／持続可能な財政運営



こいそ としお
小磯 利雄 議員

小磯

①町政振興計画と整合性のこれた基本方針、一般会計における東日本大震災関連事業、通常事業についての予定配分と、直面する課題への対応について伺います。

町長

①東日本大震災関連予算は約18億417万円、通常事業は約42億2533万円の合計約60億2975万円となります。

各施策に対する町民アンケート等による評価と直面する課題等への分析を踏まえ、第五次町勢振興計画の後期基本計画を策定し、政策に反映していきま

す。②必要な事業を見極めて「いのちを守り、人を活かし、未来をつくる町」を基本理念として、町政進展、更なる復興・創生の展望に向け、効率的かつ適切な行財政運営を念頭に将来への持続可能な財政運営に向けた予算案を策定しました。

人を活かし

特産品への取り組みは

町長／味噌やブドウを検討

小磯

①令和4年度、作付面積が示されましたが、特別栽培米販売単価はいくらになりますか。
②町特産品についての取り組みについて伺います。

町長

①令和3年産と同額の1俵当たり1万4千円で協議しています。
②広野産大豆を使った味噌などの製造に取り組むとともに、ハウス栽培ブドウの特産品化に向けた検討を行い、農業振興と地域経済の活性化に繋げていきます。

未来をつくる町

人口増加への対応は

町長／環境を整備し5千人目指す

小磯

①人口増等の展望と対策について伺います。
②公共施設個別管理計画の策定状況を伺います。

町長

①雇用の安定化、子育て環境の整備、移住・定住政策の促進などに取り組み、令和7年度人口5千人に向けて展望し取り組みます。
②令和3年度に公共施設等個別施設計画を策定し、長期的な計画のもと維持管理に取り組みんでいます。

いのちを守り

お達者度への対策は

町長／特定検診の勧奨などを実施

小磯

①お達者度、男性が県下ワースト1と言われるのですが、対応策を伺います。
②新型コロナウイルス感染症に感染された累計町民と町内居住者数、新たな対応策について伺います。
③婦人消防隊の割合を上げる件についてどうされるか伺います。
④風力発電事業における、安全、安心な事業推進に向けた考えを伺います。

町長

②3月9日現在、累計1111人となっております。内訳は町民69人、居住者42人です。今後とも県と緊密な連携、情報共有を図り、町対策本部会議において適時、適切な対応に取り組みます。
③令和4年3月現在、婦人消防隊員は20人であり、全体の約17%で、目標を達成していません。婦人消防隊の処遇改善を図りながら、隊員確保に取り組んでいきます。
④広野町といわき市との境にあたる山間部において、県公募による「あぶくま南風力発電合同会社」の事業が進行しており、町内に3基の風車が建設される計画です。調査・対策の徹底、河川水に影響を及ぼさないことなどを事業者に求め、安全管理の徹底を図ります。

コロナワクチン

接種の見直しを

町長／地方自治法に従って実施

こんな質問もしました

阿部/情報漏洩対策
暗証番号は守られて
いるか

町長/暗号化により解
読されない体制



あべ けんいち
阿部 憲一 議員

阿部

mRNAワクチンの接種こそが危険だとの声が全国で澎湃と挙がっています。接種後短期間での死亡は近々2千人に。アメリカ食品医薬品局はワクチン承認のためのファイザー社の5.5万ページの公式資料を公開しましたが、そこには当町で使用するワクチンの副作用が1291種類もリストアップ。接種後すぐよりも長期間における健康リスクの方が高いと。ワクチン差し止め訴訟で厚労省はmRNAワクチン接種のリスクが無視できることを証明できずにいるのに、5～11歳にも接種を進めています。ポリオワクチンも子宮頸がんワクチンも国は僅かな被害で接種を中止。町長には自身で情報を収集し、現実を把握して物ごとを判断する責務があります。予防接種法の立法精神はワクチン接種による健康被害を許容していません。町長の住民への安全配慮義務は国からの接種事務の受託とは別に存在し、町長には委託事務の遂行自体を判断する責任があります。なのに、接種は義務ではないと住民に責任を丸投げ。①既に接種の危険性は多々 明白ですが、今後も国に右ならえですか。②委託事務を行うについて国等に異議申し立てや改善要求などを求めたことは。③町民の多くはこの感染症は風邪程度のリスクだと認識。防災無線での連日の過剰なアナウンスをやめてはどうですか。

町長

①新型コロナウイルスワクチン接種は、予防接種法に基づく臨時接種に位置づけされ、地方自治法に規定する第一号法定受託事務として実施しています。国等に変更を求める必要はありません。
②行政事務執行が適切に履行されており、国等に異議申し立てや改善要求などを求めたことはありません。
③住民からの取り止めを求める問い合わせはありません。防災行政無線広報等の在り方を繰り返し精査し、新型コロナウイルス感染症対策本部会議において適時、的確な対応に取り組みます。

魚介類を県外産に

学校給食

教育長／魚介類はほとんど県外産

阿部

県内の小児甲状腺癌は3000人超。県民健康調査でB判定の内「異常」と判断され、一般診療に移って調査対象から外れた子供が2019年時点で3500人以上。癌が発覚した時点で9割以上がリンパ節への浸潤、肺ほかへの転移。多くが患部摘出手術。死亡者もいると聞きます。本町では間違つた帰還促進で大勢が被曝をしながら、数年前には学校給食に米・野菜など地元の食材を使用。以前、前の教育長に将来の放射線障害への責任等を問うと、責任主体は教育委員会とのこと。保護者には概ね地産地消の理解を得ていると、保護者には危険に感じられる情報は特に示さず。国が原発推進のため

教育長

近海の魚介類は、種類が限られ、量も不安定、高額なため、県外産・外国産の魚を中心として使用しているのが現状です。地場産物活用は、教材としてのアプローチからの教育的効果、郷土愛や感謝の心を育てることを目的としています。児童生徒の安全に資するため、今後も事前調査と事後調査の二重の放射性物質検査体制を堅持して実施していきます。

めに被曝隠しに全力を挙げるなら、子供たちを守るのには町の責任ではないですか。なぜ毎日食する学校給食に今は魚介類まで汚染度の高い県産品を敢えて使う必要があるのですか。県外産に改める意思は。

このまちをどう

児童虐待防止の取り組みは

町長／関係機関と連携して徹底



わたなべ まさとし
渡邊 正俊 議員

渡邊

全国における児童虐待は増加の傾向にあると言われています。各関係機関と連携を図り、虐待防止、早期発見に取り組む町としての具体的な今後の取り組みについて伺います。

町長

児童虐待については、こども園、小・中学校、教育委員会、保健センター、並びに児童相談所、警察関係機関と連携を図り児童虐待防止、早期発見に取り組んでいます。教員、保育士に対し、虐待による子どもの小さな変化を見逃さないよう指導を徹底するとともに、学校関係者等の目の届かない所での虐待に対応するため、地域住民や事業者の方々に対し、虐待が疑われる場合は速やかに学校や町など関係機関に連絡していただくよう協力を要請し、児童虐待の早期発見、虐待防止に取り組んでいます。

一般質問

未来をつくる町

まちづくりの今後の展望は

町長／移住・定住に向け環境整備



間伐作業

渡邊

- ①「広野まち、ひと、しごと創生総合戦略」「広野町移住・定住促進中期戦略」のもと移住・定住、企業誘致、雇用創出に関する事業を進めていますが、今後の展望を伺います。
- ②現在、国において、福島イノベーション・コースト構想に基づく、「国際教育研究拠点」の議論が進められています。将来にわたり持続的発展を成し遂げるために、世界的レベルの研究拠点を目指すべきと考えますが「国際教育研究拠点」の整備について考えを伺います。
- ③町は「ふくしま森林再生事業」により森林の有する水源かん養や、山地災害防止など、多面的機能の維持に向けた取り組みをして行くとのことですが、今後の実施計画について伺います。

町長

- ①今後、新たに東町産業団地を整備し、積極的な企業誘致により雇用の場を創出していきます。現在、広野駅東側第2期開発地区において、46区画の宅地造成事業を進めています。今後、住宅地の購入補助を行い、移住・定住の受け皿として選択いただけるよう取り組んでいきます。
- ②今後、浜通りに誕生する国際教育研究拠点において、ふたば未来学園中高一貫校や小高産業技術高校と連携し、福島の将来を担う復興人材の育成が図られるよう国・県に働きかけていきます。好影響が地元企業にも及ぶものと考えています。経済発展、仕事・雇用の創出、人材育成など地域全体に波及効果が得られるよう取り組んでいきます。
- ③「ふくしま森林再生事業補助金」を財源とし、上浅見川字箒平地区を始めとする森林再生事業に取り組んでいます。当該事業は、令和7年度まで事業が継続することから、令和4年度から7年度までの事業実施計画は、上浅見川地区は小名入地区外2カ所、49ha、折木地区は大田川地区外8カ所、181ha、合計230haの森林整備を実施する予定となっています。

議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票

可：議長裁決可決 否：議長裁決否決 ※議長は採決に加わりませんが、可否同数となった場合は議長が裁決します。

令和4年1月 第1回臨時会

議案等番号	件名	議決月日	出席者数	表決者数	賛成	反対	議決結果	議員名(議席番号順)											
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
								阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	北郷幹夫	門馬まりえ	畑中大子	小磯利雄	門馬巧	渡邊正俊	黒田政徳		
議案第1号	令和3年度広野町一般会計補正予算(第9号)	1/19	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

令和4年3月 第1回定例会

議案第2号	広野町行政手続等における押印見直しに伴う関係条例に整備に関する条例の制定について	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	広野町原子力災害による被災者に対する令和4年度における国民健康保険税等の減免に関する条例の制定について	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	広野町文化交流施設設置条例の制定について	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	広野町税条例の一部を改正する条例	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	広野町税特別措置条例の一部を改正する条例	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	広野町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	広野町民体育館設置条例の一部を改正する条例	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	広野町震災復興基金条例を廃止する条例	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	広野町道路線の認定について	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	町有地の処分について	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	工事請負契約の変更契約について(未来のかけ橋エレベーター設置工事)	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	工事請負契約の変更契約について(折木地区土砂採取区域災害対策工事)	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	工事請負契約の変更契約について(広野町文化交流施設改修工事)	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	指定管理者の指定について(広野町二ツ沼総合公園)	3/16	10	8	4	4	原案可決	×	○	○	可	○	×	除	×	○	×	○	×
議案第17号	指定管理者の指定について(広野町公設商業施設)	3/16	10	8	4	4	原案可決	×	○	○	可	○	×	除	×	○	×	○	×
議案第18号	令和3年度広野町一般会計補正予算(第10号)	3/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号～24号	令和3年度各6特別会計補正予算	3/17	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和4年度広野町一般会計予算	3/18	10	9	8	1	原案可決	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和4年度広野町国民健康保険特別会計予算	3/18	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和4年度広野町土地開発事業特別会計予算	3/18	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和4年度広野町公共下水道事業特別会計予算	3/18	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和4年度広野町農業集落排水事業特別会計予算	3/18	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和4年度広野町介護保険特別会計予算	3/18	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和4年度広野町後期高齢者医療特別会計予算	3/18	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	広野町教育長の任命に関する同意を求めることについて	3/18	10	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	広野町教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて	3/18	10	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	広野町固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意を求めることについて	3/18	10	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3/18	10	9	9	0	適任	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○

審議結果

会議等出欠状況

議会の議長や、各委員長等から招集通知があり、開催された会議や研修の出欠状況です。

このほかにも、町が主催する式典や小・中学校の発表会、広域圏組合や双葉地方町村会が主催する会議にも出席しています。

令和4年1月1日～3月31日

○:出席 ×:欠席 △:遅刻、早退 -:員外 弔:弔事 研:研修 公:公務 病:病気等

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	北郷幹夫	門馬まりえ	畑中大子	小磯利雄	門馬巧	渡邊正俊	黒田政徳
出席回数(回)				13	13	11	14	11	13	13	12	13	12
会議回数(回)				13	13	11	14	11	13	13	12	13	12
1	7	金	広報委員会	○	○	-	○	-	○	○	-	○	-
	13	木	広報委員会	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-
	19	水	令和4年第1回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	金	道の駅に関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	9	水	総務文教常任委員会	-	-	-	○	○	○	-	-	○	○
	10	木	産業厚生常任委員会	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-
	28	月	道の駅に関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	月	議会基本条例に関する調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	2	水	議会運営委員会	-	○	-	○	-	○	○	○	-	○
	9	水	令和4年第1回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	火	令和4年第1回定例会(7日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	水	令和4年第1回定例会(8日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	木	令和4年第1回定例会(9日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	金	令和4年第1回定例会(10日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	月	広報委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、行政視察の受け入れを見合わせています。

議会の様子を見てみませんか？



次回の定例会は6月です

議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名をご記入いただくだけで、議会を傍聴できます。
また、定例会の録画映像をインターネットでも配信しています。広野町ホームページまたは、右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご視聴ください。



広野町ホームページ
<https://www.town.hirono.fukushima.jp/>
 議会映像ホームページ
<http://hirono.k-quick.net/>





未来のかけ橋エレベーター完成 駅周辺の変化を見て思うことは



土屋 ともさん
(下浅見川)

未来のかけ橋（広野駅未来線）にエレベーターが設置されました。
駅東側と西側の行き来がしやすくなり、高齢の方や障がいをお持ちの方の移動にも役立つことが期待できます。
町民の方から、エレベーターが完成したことについて、ご感想を伺いました。

震災から11年、広野町の様子がだいぶ変わりました。駅にはエレベーターまでも設置、家にも高齢の義母がいますが、以前まではよく電車を利用していましたが、現在は駅まで歩く事もやつとです。
せっかく便利になったのに利用できなくて残念ですが、高齢の方、障がい者の方々にやさしい環境づくりであると思います。



小貴 隆幸さん
(下浅見川)

散歩で未来のかけ橋を利用した時、緩やかな勾配ですが、結構な段数があると思いました。

よい運動になります。腰に不安があれば利用は避けたいところです。
今回、エレベーターが設置されたことで、今までに利用することを避けていた人々にも円滑で安全な移動手段として受け入れられることでしょう。
暖かい季節が巡ってきたので、また散歩に出かけようと思います。

編集後記

定年退職した方から「広野-GCC」で大きい税収があるなら納税負担を下げて欲しいとのこと。

確認すると、町民税でも難しいのです。

また、町の今年度の予算を決める3月議会が終わると、町長からウクライナ難民の受け入れ表明。

避難生活を続ける方からは、我々への経済支援が先ではないのかと。

町議会議員の権限は地方自治法に記されていますが、必ずしもこれを超えてはダメということではありません。我々も直接選挙で選ばれており、何をどうできるか追求することもまた仕事です。

皆様のご意見・ご要望もお待ちしています。
(阿部 憲一)



春を告げる桜

- 発行・編集責任者 議長 北郷幹夫
広報委員会 委員長 阿部憲一
副委員長 渡邊正俊
委員 小磯利雄
委員 畑中 大子
委員 北郷 伯弘

次の定例会は6月です